

輝け！HIROHATA 通信

～広幡ブランド発信～（令和3年度）

広幡地区小中一貫教育だより
第1号（通15号）令和3.7.20
広幡地区学校運営協議会発行

キャッチフレーズ 『明日に向かって 一步踏み出せ！ 広幡の子』

■広幡地区小中一貫教育、コミュニティスクール3年目の動き！

（1）広幡地区小中一貫教育が進んでいます！

藤枝市内で、いち早く小中一貫教育がスタートした広幡地区では、コロナ禍でも先生達の「交流授業」など広幡ならではの教育が進められています。今年は、小・中学校共に校長先生が新たに着任されました。

■広幡小学校：杉本好基校長先生のご挨拶

この4月から広幡小学校でお世話になっております。広幡の子どもたちの明るい笑顔が、この学校の「じまん」だと感じています。この笑顔は、広幡の地域全体で育まれてきたものだと思います。今年度も学校運営協議会委員の皆様をはじめ、地域の皆様のお力をお借りしながら、子どもたちの笑顔と「じまん」があふれる学校となるよう努力していきます。どうぞよろしく願いいたします。



■広幡中学校：柳本雅弘校長先生のご挨拶

本年度で3年目になるコミュニティ・スクール・小中一貫教育。地域の皆様の温かな支援の中、生徒たちは充実した学校生活を送ることができています。今後も学校と地域が連携して、生徒の可能性を伸ばし、未来に向かって確実な一步が踏み出せるように支援していきたいと思っております。

最後に、校長として微力ではありますが、生徒たちのために尽力していきますので、今後ともよろしく願いいたします。

（2）第1回学校運営協議会（6/8）が、開催されました！【会場は、広幡中学校で行なわれました】

広幡中学校生徒の授業の様子を廊下から参観後、第1回学校運営協議会が行なわれました。本年度の小中学校経営方針を承認するとともに、コミュニティ・スクール活動についての沢山の提案や報告、協議がなされました。未来の学校委員会、自習室、臥竜の松、通学路、二宮金次郎像、広報活動、他。

広幡小・中学校「重点目標」は **見つけ 考え 実行する**
広小～子どもの「じまん」づくり～ 広中～自分ごととしてとらえアクションする～

「見つけ 考え 実行する」は、小・中学校共通の重点目標です。学校で育つ子ども、家庭や地域の中で育つ子ども、学校・家庭・地域の連携協働、更に今年は、「企業」との連携の動きも出てきています。

※広幡小・中学校の概要は、ホームページに掲載しています。検索してみてください。

■令和3年度 広幡中学校区学校運営協議会委員の皆様（18名）



構成自治会長、教育振興会長、地区社協会長、地域協働活動推進員
元小学校長、主任児童委員、元PTA会長、現PTA会長、保護者代表、
交流センター長、学校長、教頭、ディレクター

委員名秋山和久、吉井時男、栗原仁、竹下昭二、竹田務、竹田次夫、
朝羽和子、横山成紀、伏見祐介、白澤江里子、塚本光俊、長谷川順啓、
幸山明広、（広小）杉本好基、尾澤秀隆（広中）柳本雅弘、夏目香織
竹下蓉子

■広幡中学校！「未来の学校委員会」：機能性、多様性、自己決定の力に！

広幡中学校では、「女子のスラックスの着用」について、令和2年度より選択制となりました。大きな改革でした。防犯面、防寒面、健康管理面で、季節を問わず希望者は、スカートでもスラックスでも選択可能になりました。加えて、**現在「男女の制服全般の見直し」が進められています。**変動が激しくなった気温、調節しにくい面もあった従来のものから「機能面、多様性、気候変動、健康面、体形や自分らしい服装の選択・自己決定力」「学ぶ場としての服装」「受容と共感」「現状と同様な価格」など多様な視点で考え検討が進められつつあります。児童生徒、保護者、地域、多くの皆さんで「広幡中の制服～未来の学校」を検討していることをご報告します。

■広幡コミュニティ・スクール活動が本格的に動いています！

学習環境が充実、地域連携のたくさんの輪！



●学校の様々なハード面の充実は目を見張るものがあります。コロナ禍でも「学習環境」が充実してきています。先生方、大勢の職員の皆さんなど、子どもの学びを支援するたくさんの動きがあります。●放課後児童クラブは、現在、北校舎2教室で活動中ですが、グランド北側に新設着工に向かって加速する動きが見えてきています。●PTAの皆様、地域・関係者の皆様のご支援ご協力により、「八幡橋付近の

通学路安全確保」に向けて大きく前進しました。残る課題「土手の安全、横断歩道の位置」など関係機関と継続して進めてまいります

学校サポーターズクラブ活動がスタートしました！

『未来に輝く地域の子どもたちは、地域で育てる』考えのもと、コミュニティ・スクール活動が幅広く浸透しています。地域のことを知り、地域の自慢が出来ること・子どもたちにとって「故郷」が心に刻まれていく大事な一つ一つの場面です。子どもたちは、地域の皆さんからもたくさんのことを学んでいます。

■野菜の植え付け：長谷川秀人さん、朝羽貫示さん、八木秋子さん（広幡朝市の皆様）

■家庭科（手縫い玉とめ、玉結び）：海老名静代さん、手島美智代さん、海老名さち子さん

■ひろはた交流センターを見学したよ（6/22火）有難うございました

2年1組 **大石みさとさん** 『交流センターに図書館があることがわからなかったけど教えてくれてありがとうございます』

2年2組 **白井せいしろうさん** 『いつもひろはたやふじえだを守ってくれてありがとうございます』

2年3組 **鈴木かずあきさん** 『ていねいなお話ありがとうございます。りょうりしつをみたらおいしいりょうりを作れそうでした』

■小学3年生が広幡博士を目指して奮闘中！（7/12月）

3年生が『広幡博士になろう！』と題し、広幡の歴史を地域の先輩から聞きました。登場してくれたのは、**横内の伊柳寛さん「軽便鉄道の紙芝居」、下当間の片山梅乃さん「上当間の用水」。**

3年生は、夏休みには、それぞれの個人テーマを持ち、調査活動を進める計画だそうです。地域の皆さんを取材した時は、子ども達にどうぞ沢山の力を貸してあげてください。お願いします。

広幡小、中学校では、子どもたちに広幡地域の歴史、文化などをいろいろな機会に学ぶ活動を大事にしています。地域の魅力、歴史、文化、災害の歴史など子ども達に是非、話してあげてください！

◇令和3年度も、広幡地区小中一貫教育だよりは年3回発行予定です。子どもたちの様子、地域と学校の沢山の動きを発信していきます。ご期待ください！



広幡小中一貫教育だより：第1号（通15号）

<編集責任者> **横山成紀 朝羽和子**

尾澤秀隆 夏目香織 竹下蓉子